

福祉有償運送の普及促進への 現状と課題

兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所
北川博巳

福祉交通セミナー2007(東京)

- 福祉交通の過去と未来(首都大学東京・秋山哲男)
- 福祉交通に関する法制度について(国土交通省自動車交通局)
- 高齢ドライバーの増加と安全な交通手段の提供(北川)
- 公共交通機関事業者及び利用者教育(交通エコロジー・モビリティ財団・沢田大輔)
- 子育て・高齢者・配車センター3分科会

移動に関する考え方の変革期

- STサービス＝公共交通
 - － 交通政策の中で福祉交通を位置づける
 - － 福祉セクションは交通のことを考え、交通セクションは福祉のことを考える
- スウェーデン・英国・アメリカの動き
 - － STサービス・コミュニティバス・DRT・フレックスバス・タクシーサービスなどより太く＋パラトランジットのようなシステム化したもの
- 日本の福祉交通の未来
 - － 構造の改革・新たな交通企業・適切な人に適切な交通手段を
 - － タクシー開発・地域バス車両の開発・予約配車センター

後押しする法制度

- 道路運送法の一部を改正する法律
 - － コミュニティバス・乗合タクシーの普及促進
 - － 市町村バス・NPO有償運送
- 運営協議会・地域公共交通会議
- 登録団体数・車両数・協議会の設置状況
 - － 団体・車両ともに増加傾向
 - － フォローアップ検討会の開催
- 事業展開
 - － 福祉輸送普及促進モデル事業
 - － 来年度はあり方調査を実施

高齢化への対応

- 高齢化とクルマ
 - － 交通事故・安全対策・運転の衰え・現状の教育
- 運転の断念：クルマに乗れなくなったらどうする？
 - － 新たな福祉交通のイメージと交通システム・まちづくり
 - － サポート体制は緊急的な課題
- 認知症ドライバーの問題と課題
 - － これから求められる取り組み

事業者と利用者へのトレーニング

- なぜ事業者教育が必要か
 - － 公共交通の利用困難者・人による対応
- 訓練プログラムの取り組み
 - － 接遇・介助マニュアル、交通ボランティア
- 研修プログラム・トランジットホスト
 - － 障害者の雇用促進、移動困難者への支援
 - － ドライバー向け、トレーナー向け
 - － 路線バス利用訓練システム

利用者の広がり

- 子育て
 - 「まちづくり」「利用しやすい公共交通」「困ったときの子育て支援タクシーなど」
 - 子育て支援タクシーへの関心
- 配車・移動支援センター
 - 枚方市、東京都世田谷区、東京都町田市、東京都杉並区、神奈川県横浜市
 - 相談によるニーズの発掘
 - タクシー・NPO・行政・ユーザーとのタッグマッチ
- 高齢化への対応
 - 高齢者のおでかけイベントを企画・実施
 - 自ら出かけられる環境、機会、道具、サポート方法

地域公共交通への強化ポイント

- 制度の確立（地域福祉・福祉交通の融合）
 - － ニーズを発掘する仕組み（移動相談もそのひとつ）
 - － 特定多数・不特定多数・特定少数を包括
 - － 支援制度・補助制度
- 多様化とシステム化
 - － パラトランジット（（一般・福祉）タクシー・NPO・バス・デマンド交通など）
 - － 取次・配車・管理・調整ユニット
- 車両のデザイン
 - － どのような仕様にすべきか？
 - － ケアの充実

普及・促進に向けてのキーワード

- 福祉移動サービス
 - － 安全意識
 - － 相互理解から相互作用へ
 - － ニーズの発掘とユーザーの広がり
- 地域
 - － 地域の定義とは？
 - － 地域パワー発掘作業
 - － コミュニティビジネスへの展開と助け合いのバランス
- 高齢化への対応
 - － 高齢化と運転断念の形づくり(ちょっとした後押し)
 - － 移動の相談事業とプログラムづくり
- 行政
 - － 福祉の人も交通を考え、交通の人も福祉を考える
 - － ドア・ツー・ドアに近い交通手段の多モード化
 - － 地域との協働作業の重要さとしんどさ
 - － 助け合い・市民参画・協働社会と移動の大切さ